

地元でのたまき雄一郎



▲ 8月6日 牟礼町 おいでまい祭り



▲ 7月10日 東かがわ市 交流プラザにて国政報告会



▲ 7月10日 三木町民ゴルフ大会表彰式



▲ 7月24日 丸亀市綾歌町 アイレックスにて国政報告会



▲ 9月11日 香川町 ひょうげ祭り



▲ 8月6日 さかいで大橋祭り



▲ 8月7日 綾川町 どじょう汁



▲ 8月28日 国分寺町まつり



▲ 9月4日 さぬき市 門入よさこいまつり



▲ 8月20日 津田まつり



▲ 9月5日 綾川町 木村秋則式 農法視察



▲ 8月27日 長尾 夏のつどい

ご支援のお願い

ポスター掲示のお願い

ポスターの大きさは、A1サイズです。
(縦 84 cm × 横 59.4 cm)
ご連絡いただければ、お持ち致します。
玉木雄一郎事務所 (寒川事務所・坂出事務所)
でもポスターをお渡しできます。

後援会入会のご案内

「たまき雄一郎後援会」会員の皆様には、選挙のときにはボランティア活動をお願いするなど、各種の応援活動を行っていただいております。また、玉木雄一郎の各種広報物や、メールでも関連情報をお届けしますので、是非、後援会にご加入いただき、たまき雄一郎を支えてください。よろしくお願い申し上げます。

■ 会費 年額一口 2,000 円

詳細は、玉木雄一郎事務所までお問い合わせください。

たまき雄一郎 ブログ&Twitter

たまき雄一郎の別冊週記 世界の中心で政策をさげぶ
ブログとツイッターを是非ご覧下さい。 **随時更新中!**
twitter <http://twitter.com/tamakiyuichiro>

URL: <http://www.tamakinet.jp/> ✉ pr@tamakinet.jp 玉木雄一郎

連絡先 玉木雄一郎事務所

国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院議員第1議員会館 706 号室
TEL: 03-3508-7213 FAX: 03-3508-3213
寒川事務所 〒769-2321 香川県さぬき市寒川町石田東甲 814-1
TEL: 0879-43-0280 FAX: 0879-43-0281
坂出事務所 〒762-0032 香川県坂出市駒止町 1丁目 2-20 1階
TEL: 0877-46-1805 FAX: 0877-43-5595

ポストでお受け取りのみならず、勝手ながら投函させていただきました。是非、目を通していただきますようよろしくお願いいたします。

平成9年4月25日 第3種郵便物認可

The Democratic Party of Japan



衆議院議員 たまき雄一郎

「泥中の蓮華」

ようやく、秋らしい風情を感じる頃となりましたが、皆様におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、去る9月2日、野田内閣が発足しました。

早速、党内バランスに配慮した内向き内閣との批判も出ていますが、大切なことは、事前の評判や批判よりも、どのような実績を残せるかだと思っています。地道に具体的成果を重ねることしか、政権の推進力を回復する術(すべ)はありません。民主党政権にとって最後のチャンスです。

野田総理は、泥まみれになって働き、日本の政治を前進させたいとの思いから、自らを「どじょう」に例えました。また、平野国対委員長は、どじょうが住みやすい「泥」になると言いました。

私は、「泥」と聞くと、仏教でよく言われる「泥中の蓮華」のことを思い出します。きれいな蓮の華(花)が汚れた泥の中から咲くように、世の中の苦しみや辛さの中からこそ、「さとり」の心が生まれることを教える寓話です。

政治の世界は、様々な思惑や欲望の渦巻く世界ですが、そうした中であってなお、ひたすらに国家・国民のことを思い、一所懸命働く気持ちがあってはじめて、国民生活の安定と繁栄という花が咲くのだと思います。

今は、一人一人の国会議員が、自ら花になろうとするのではなく、犠牲や奉仕の精神を持って、いわば、花を咲かせるための泥になりきることが必要だと思います。

私も「泥」になって働く覚悟です。

政権交代から2年。これまでの政権運営の反省を踏まえ、改めるべきは改め、足らざる部分は補いながら頑張って参ります。引き続きのご指導、ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 玉木雄一郎

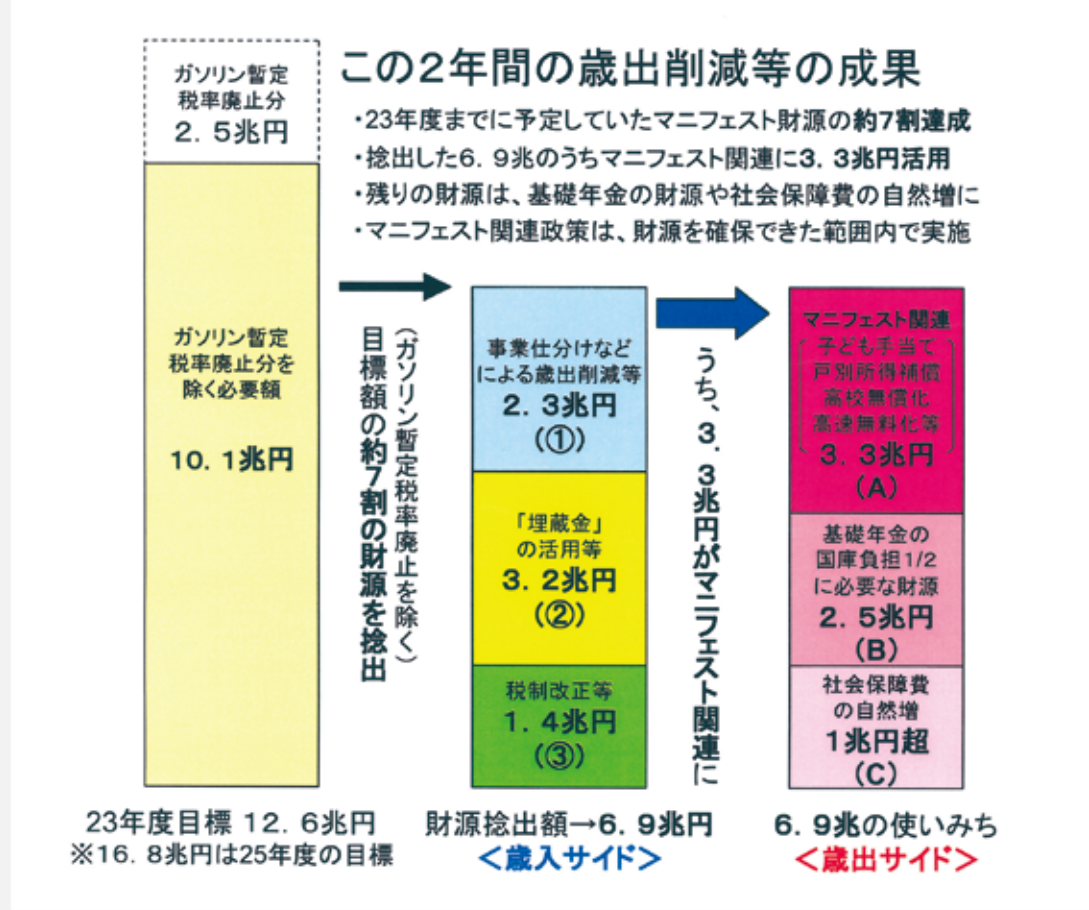
ポストでお受け取りのみならず、勝手ながら投函させていただきました。是非、目を通していただきますようよろしくお願いいたします。

マニフェスト実現の成果は？

昨年は特別会計事業仕分けに携わり、今年度は、民主党政調会長補佐、財源検証小委員会事務局局長補佐として、マニフェストの財源検証に取り組みました。

16. 8兆円の総予算の組み替え。財源の捻出はできたの？

実は、財源捻出の観点からは一定の成果をあげています。マニフェストに掲げた「16. 8兆円」は4年目の平成25年度の目標であり、2年目の今年度までの目標は12. 6兆円です。このうちガソリンの暫定税率の廃止については、税収の落ち込みもあり、実施しないこととしたので、本年度までに達成すべき実質的な目標額は10. 1兆円です。この目標に対して、歳出削減で2. 3兆円(①)、「埋蔵金」の活用で3. 2兆円(②)、税制改正で1. 4兆円(③)、合計6. 9兆円の財源捻出に成功しています。しかし、こうして確保した財源6. 9兆円のうち、残念ながらマニフェスト関連予算に回すことができたのは、わずか3. 3兆円(A)にとどまっています。



財源確保ができて、マニフェスト実現が不十分なのはなぜ？

一言で言うと、捻出した財源の半分以上をマニフェスト以外の経費に回さなくてはならなかったからです。主に2つの要因があります。まず、自公政権時代、基礎年金の国庫負担を3分の1から2分の1に引き上げた際、本来であれば、その時に、税制改正をして財源確保しておくべきだったのに、財源の手当てをせずに国庫負担を引き上げた結果、毎年、約2. 5兆円の財源を穴埋めしなくてはならなくなっています。この基礎年金の安定財源への対応がまず一点(B)。次に、毎年約1兆円強増える年金・医療・介護にかかる社会保障関係費の「自然増」への対応(C)。そして、リーマンショック等による大幅な税収減への対応も求められました。例えて言うなら、せつかく水漏れするバケツの底の穴を塞いだのに、バケツの横に大きな穴があいていたという印象です。もちろん、こうした「横穴」経費の存在について、野党時代のマニフェスト作成時の見通しの甘さは、大いに反省すべきだと思っています。

※さらに、東日本大震災の発生に伴い、マニフェスト関連予算の一部が、復旧・復興予算に振り向けられました。

「事業仕分け」は税金の無駄づかい削減にどのくらい効果があったの？

公共事業については、マニフェストでは4年間で1. 3兆円を削減することになっていましたが、**わずか1年で1. 5兆円を削減することに成功しました。**また、「事業仕分け」の手法を用いることで、約1兆円の無駄を削減することができました。加えて、「事業仕分け」は、特別会計の積立金の見直しにも効果を発揮し、いわゆる「埋蔵金」の発掘は、ほぼ予定額を達成することができました。例えば、鉄道運輸機構の積立金約1. 2兆円の返納は、事業仕分けがなければ生まれなかった財源です。そして、この1. 2兆円のうち約1800億円は、JR四国の経営安定や設備投資のために使われました。

民主党の政策は配分に重点を置く政策ばかり。そもそも配分すべき税収を増やす政策が欠けているのでは？

政権交代直後の平成21年12月には「新成長戦略」を取りまとめ、予算の中にも反映されています。実際、民主党が初めて編成した22年度予算の決算が7月に発表されましたが、それを見ると、**実は、22年度の税収は、当初見積もりより4兆円も増えています。**そのうち3兆円が法人税の増収です。結果、国債発行額も2兆円抑えることができています。マスコミで報道されるイメージとは逆に、民主党政権になってから、税収は大幅に増えているのです。

子ども手当に続いて、農業の戸別所得補償制度も見直されるの？

小規模農家にまで配分する戸別所得補償はバラマキだと批判されます。しかし、モデル事業として行われた22年度の実績を見ると、**戸別所得補償に使われた予算約3000億円のうち、約60%の約1800億円は、実は、全体の9. 8%しかない2ha以上の大規模経営体に集中的に配分されているのです。**おそらく、世の中のイメージとは逆だと思えます。また、戸別所得補償制度が導入されたことで、これまで進まなかった法人化や集落営農化が一気に加速しています。とにかく、「小規模農家にバラまかれている」というイメージで議論するのではなく、こうした客観的データに基づき、政策の効果を検証すべきです。

まだ手を付けていない歳出削減のうち、今後、取り組むべき課題は？

なんとと言っても、**国会議員の定数削減と国家公務員人件費の削減**です。マニフェストでは、衆議院で80議席、参議院で40議席減らすことにしています。また、国家公務員人件費については、4年間で約1兆円削減することになっています。まず、これら「身を削る」改革に取り組まなくてはなりません。

平成23年7月24日 日本農業新聞

ため池は香川県の宝 耐震化と保全に全力をあげます。



香川県には約1万6千のため池があります。東日本大震災を踏まえ、県内のため池の耐震化や保全を急ぐ必要があります。先日、県内各地のため池を視察させていただきましたが、衆議院農林水産委員会の委員として、必要な予算の確保に力をいれて参ります。

撮影 玉木雄一郎

「ため池」

め池が持つ役割、機能を見直したい」と話す民主党の玉木雄一郎氏(衆・香川)。東日本大震災によってため池が決壊し多くの人命



ため池点検 適正管理を

が失われたのを教訓に、総点検を訴える。香川県は1万6000カ所を抱えるため池王国。地元のため池を視察し適正管理を協議する他、水に浮く太陽光パネルを敷設する新事業も模索する。「他県出身の議員とも思いを共有したい」と「ため池議連」創設に意欲。

